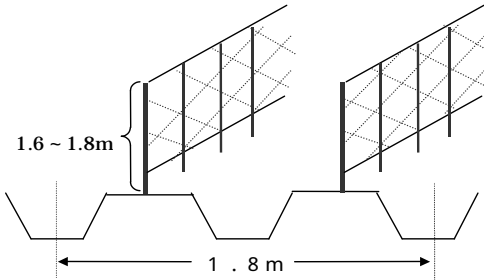


春作いんげん(つる性)

月	旬	作型	主要作業	栽培の要点
2	下		圃場準備	南西で風の当たらないpH5.5～6.5の圃場を選び、防風ネットを設置する。 品種: ステイヤー
			施肥	
3	上		畦立て	全量基肥として、播種7～10日前までに施用する。
			マルチ	根張りを良くすることにより収量が上がるので15～20cmの高うねにする。
3	中		播種	
			温度管理	・マルチ張り、ビニール張り 降雨後、土の湿った時に透明 マルチを張る。
5	下		間引き 土寄せ 誘引 灌水	・播種量(10a当り)3 ^{kg} 播種時期: 2月下旬～3月中旬 ・播種 マルチに直径10cm程度の穴をあけ1ヵ所に2粒播く。覆土は2cm程度とする。 栽植距離: 畦幅1.8m、株間35cm、2条、10a当り3,100株 発芽適温: 20～25℃、最低15℃は保つ。
			病害虫 防除	・温度管理 生育期間は15～25℃であり、晴天時は25℃以上にならないように換気をする。 結実最低温度は13℃であるので温度の低い時は換気をしない。
5	～		葉面散布	・間引き、誘引、摘芯 1穴1株となるような生育良好なかぶを残す。(本葉2～3枚の頃に行う。) 直管パイプ等の1.6～1.8mの支柱をたて、ネットをはり、2～3回誘引してつるの間隔を調整する。 ツル長1.5～1.8mで摘心する。
6			収穫	・病害虫防除 菌核病、ウスカワマイマイ、ヨトウムシの防除を徹底する。 葉面散布 樹勢維持のため、開花期より3～4回葉面散布を行う。 ・収穫 若莢収穫を行い、樹勢維持・品質向上に努める。